

千葉 ライフ・ライン ニュースレター No.162

【発行】千葉県テレビ伝道協力会
〒260-0021 千葉市中央区新宿2-8-2
CCCビル 「千葉ライフ・ライン係」
TEL 043-247-3058 FAX 043-247-3072
E-mail: info@chiba.life-line.tv
ホームページ <http://chiba.life-line.tv/>
郵便振替：00110-8-579669

【協力】財団法人 太平洋放送協会 (PBA)
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台
2-1 OCCビル
TEL 03-3295-4921 FAX 03-3233-2650
E-mail: mail@pba-net.com
ホームページ <http://www.pba-net.com>
でんわ世の光 03-3291-9061

「土曜日朝のよきおとずれ」

基督聖協団 若潮教会牧師 児玉 悦寛

毎週土曜日朝の千葉テレビ「ライフ・ライン」の放映は、時間の許す限り観せていただいていますし、他の人にも是非みてもらいたいと願っています。

番組は、いろいろ立場の異なる視聴者に対して、入信するきっかけになればとの製作者の配慮でしょうか、毎週ゲストが変わり、クリスチャンとしての歩みが映し出されます。長年観ていみると、番組編成の変化を感じます。こうしたことも、一般の方々にも受け入れやすくと配慮かと思いません。

これからの希望として、すでに放映された方々の、以前と比べて更にこのように変えられているという数年後の姿を放映できれば、継続して視聴している方々にもインパクトがあると思われ、励みになると思います。

当教会では、毎月送られてくる「ニュースレター」に載せられている番組案内をコピーし、しばらく前から求道者の方々へ、伝道用の印刷物と一緒に送付しています。毎週期待して観ていただきたいという願いからです。

活字とはまた違った、目と耳で福音に接する機会となれば影響力が大きいと思っています。現代は、カタカナの日本語が氾濫しています。また、個人主義になりつつあると言われていています。しかし田舎ではまだ、こと「キリスト教番組」というだけで、お年寄りの方々はじめ、自分たち、親族には関係がない。と決めてしまう傾向があるように思います。「食わず嫌い」という言葉があるように、心が開かれるよう祈っています。

その一方で、救われた私たちにとっては「私たちがこんなにすばらしい救いをないがしろにした場合、どうしてのがれることができますか。」(へブル人への手紙2章3節・新改訳)との思いです。毎週土曜日の朝、千葉県下600万人余りの全ての人に福音(イエス・キリストのすばらしいみことば)が語られているのに、観逃すことの「もったいなさ」をしみじみ思います。ひとりでも多くの方が「ライフ・ライン」を観られるよう、そして、キリストに出会えるよう祈り、願っています。

お茶の間に福音!

チバテレビ土曜あさ7時、心をいやす30分「ライフ・ライン」

ご家族でお楽しみ下さい。